



We Serve



新会員紹介 宮 脇 邦 弘

プロフィール

■ 株式会社平和堂本店／代表取締役
兵庫県西脇市小坂町 37-233 ／ TEL.0795-23-5019
■ 自宅：兵庫県西脇市和田町 829 ／
1962 年 4 月 3 日生 49 才



元ガバナー L 在田とカタイ握手

・2月7日(火) LCIF 〔ライオンズクラブ国際財団〕

視覚障がい者支援事業

・点字用ノートパソコン 10台
・FDドライブ 10台
・点字用プリンター 1台
・点字編集用ソフト 10

・2月12日(日) 社会奉仕委員会 駅伝コースの清掃

・2月19日(日) 西脇多可 新人高校駅伝 ぜんざい炊き出し

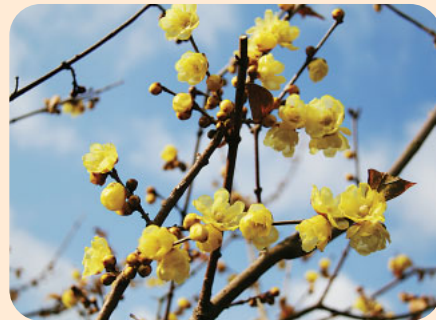
・2月21日(火) ゲストスピーチ テーマ「食と健康」

講師

天野 栄子 様

(加東市健康福祉事務所管理課主査)

津田みど里様 (健康管理課職員)



ソシンロウバイ (素心蠟梅)

花言葉・・・『優しい心、ゆかしさ、慈愛』
梅にさきがけ 年が明けて最初に咲く花
まるで蠟細工のようで 甘くて少しスッパイような
香りがします

西脇ライオンズクラブ 「広げよう奉仕の輪を、高めよう奉仕の心を」 メンバーの紹介

丸田 タミヤ商事株式会社

代表取締役 長井 秀夫

〒677-0054 兵庫県西脇市野村町1038
電話西脇 (0795) 22-2145(代)
F A X (0795) 22-5775番

株式会社 丸 萬 商店

取締役会長 丸山 正司

本社 〒677-0015 兵庫県西脇市西脇405番地
電話 (0795) 22-5551
大阪支店 〒540-0038 大阪市中央区内淡路町2丁目4番5号
電話 (06) 6542-1851
東京ショールーム 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2丁目21-3 宝栄ビル1階
電話 (03) 3478-2356

有限会社 橋本織布工場

代表取締役 橋本 逸夫

〒677-0001 兵庫県西脇市大木町76番地
TEL (0795) 22-4768
TEL (0795) 22-5935
FAX (0795) 22-4868

OA機器・オフィス家具・学校教育機器・文具事務用品卸商

株式会社 藤原商店

代表取締役 藤原 廣司

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇1051-7
TEL (0795) 22-5541(代)
FAX (0795) 22-0322番
E-mail:fjwrkk@crocus.ocn.ne.jp

やない外科胃腸科 グループホームすみれ

理事長 柳井 映二

〒677-0043 西脇市下戸田274-2
TEL (0795) 23-2923 FAX (0795) 23-2975

稲益競走馬診療所

院長 稲益 和貴

〒677-0054 西脇市野村町1817-51
TEL (0795) 23-4585
FAX (0795) 23-4645

編集人 ライオンズクラブ国際協会 335-D地区 3R2Z
西脇ライオンズクラブPR情報委員会

編集担当 田中 功・藤田幸三・岡田義男・岡本隆史・高橋博久・矢野耕司・坂田 博

事務局 〒677-0015 兵庫県西脇市西脇990 西脇商工会議所内
TEL.0795-25-0711 FAX.0795-22-8739
E-mail:n-lions@io.ocn.ne.jp
URL:http://nishiwaki.lions-c.net



NISHIWAKI

Lions Club News



会長テーマ —— 一期一会 ——

Vol.50 No.7 2012.1.24発行



1月15日小正月伝統行事《とんど》炎・煙で無病息災を願う

第1175回例会挨拶

会長 生田 弘之

皆さんこんにちは 明けましておめでとうございます。メンバーの方々におかれましては輝かしい2012年、平成24年、そしてみずのえ辰の新年をご家族おそろいで迎えられたことと心からお慶びを申し上げます。

思えば去年は3月の東日本大震災をはじめ甚大な災害が起きた年でありました。経済面では相変わらずの円高が続き、その上年末にはユーロ安となり、1ユーロ100円を割るような状況です。輸出を大きな基幹産業としている日本にとって為替の変動は大きな痛手となっています。昨日の新聞によりますと日本は31年ぶりに貿易赤字になったようです。そんな国内情勢の中ですがご存知のように2011年を表す漢字には「絆」が選ばれました。大きな災害があったことが人と人の心の結びつき、絆を強くしたように思います。

その反面もう一方の現実を見ますと人口問題研究所の2010年の調査では18歳から34歳の独身者で「交際している異性はいない」と回答したのは、男性61%女性50%とありました。女性は前年より5ポイント増え調査を始めてから最多となったようです。私は強がりではないかとも思うのですが、彼女や彼氏のいない男女の半数近くが「特に異性との交際を望んでいない」と答えています。独身を楽しめる時代であるし、結婚して一人前と言う見方も薄れましたが、信じられないような事です。男女が引き合う求め合う自然の摂理まで怪しくなっているようです。

その背景の一つに将来への不安があるようで雇用、年金、環境と若い人々の漠然とした不安が次第に鮮明になってきました。わが身の明日も読めない時代に家族は構えづらい。これもまた人としての本能のようなものではないでしょうか。厚労省の推計では昨年の結婚数は前年より3万少ない67万組、生まれた赤ちゃんは105万7千人で統計のある過去100年ほどで最も少なかったようです。わが国の人口ピラミッドは底辺が薄くなってやせて行くようです。

そのような少子化を嘆く前にまずは「その気」にさせる策を打つべしと考えます。一方で3月の大震災以来、人恋しくなり永かった春を終えて結婚するカップルも増えてきたという明るい話題もあります。

「絆」の話に戻りますが人間は一人では生きていけません。相手の事を思いやり、お互い信じ合い、助け合い共に生きる喜びを全身で感じあって暮らしていければ最高だと思っています。



お茶でウイサーブ (乾杯)

西脇LCアクティビティスローガン —— 広げよう奉仕の輪を 高めよう奉仕の心を ——